

## 第5分科会 「司書の立場からの授業支援～できることからはじめよう～」

助言者

鈴木明先生 (篠ノ井東小学校)

司会者

清水早苗先生 (明善小学校)

講演者

西入幸代先生 (NPO 上田図書館倶楽部)

発表者

畑山裕子先生 (千曲市立東小学校)

藤澤宏江先生 (安曇野市立豊科東小学校)

小池和枝先生 (上田市立依田窪南部中学校)

米山篤美先生 (駒ヶ根市立赤穂南小学校)

### 1 発表の概要

- ① 「学校司書の立場からの授業支援～システムや検索ツールの活用～」 畑山先生  
学習や情報センター機能の実現のための方途として、千曲市のネットワークを中心に紹介。
- ② 「安曇野市内小中学校司書の連携と授業支援」 藤澤先生  
書誌にテーマをつけ、本をテーマ別に紹介している。テーマコード設定は司書部会で決めている。司書部会が年に数回以上もたれ、連携して取り組む様子が紹介された。
- ③ 「授業支援および読書支援の実践～学習成果を深める授業支援～」 小池先生  
具体例として、キャリア学習、カードトーク、生活ノートの活用など、子どもたちの顔が見えてくる取り組みを紹介。
- ④ 「学び広がるブックトーク」 米山先生  
ブックトークの実演も交えた実践紹介。昨年よりさらにバージョンアップした教育計画の資料紹介。校内を熟知し、博学で、子どもたちに大きな楽しみを提供している様子がかがえた。

### 2 討論の概要

6人ずつ10グループに分かれての討論。それぞれの図書館、図書室の現状を発表し、話し合った。幅広い話し合いのテーマが出され、一人職場での司書の抱える課題を浮き彫りにした。

### 3 まとめ(助言者の指導を含めて)

今回の発表では実践に向けて多くのヒントが得られ、司書の存在感を充分感じさせる、中味の濃い内容となった。

効果的な授業支援のためには先生方との連携はもちろん、広く学校内を知り、子どもたちの実態をつかむこと、本への飽くなき探求心などがあげられよう。

また、今年の課題として、児童生徒の情報活用能力の育成があげられたが、講演者の「パスファインダー」の提案をはじめ、それに応える実践例が出されたことは注目に値する。

図書館の整備充実については現実との乖離はあるけれども、図書館司書が教育の中核となれるよう、情報ネットワークも、人と人とのネットワークもさらに求められていくであろう。